

現実と not 現実 (2)

- ① In sum, in the absence of extreme coercion, the labor required to exploit resources in the harsh living and working conditions of Siberia was going to be very expensive.
- ② The correct response would have been to use technology that drastically reduced the number of workers needed.
- ③ The Soviet planners moved in exactly the opposite direction.
- ④ They wanted to continue the Stalin-era approach of bringing in massive amounts of cheap labor using very low technologies.
- ⑤ But without coercion, it could not work.

予習

1. ①の文、特に the labor から後の和訳をしっかりと作る。
2. ③の文の the opposite direction の内容を、④と⑤の文を読む前に気付けたら素晴らしい。
3. 読みながら、何が行われるべき (理想⇌not 現実) で何が実際に起こったか (現実) にしっかり気を配ることができていたら完璧。

和訳例 (あまり自信がありません。)

- ①まとめると、激しい抑圧もない中で、シベリアの厳しい生活労働環境で資源を採掘するために必要とされた労働力は、非常に高価なものとなっていた。
- ②それに対して、正しい反応であれば、必要とされる労働力を劇的に減らす技術を導入したはずだった。(これだとやりすぎだと思いますが、章のポイントを強調するため。『正しい反応は、～することであつたろう。』ぐらいで大丈夫です。)
- ③ソヴィエトの計画者達は、全く反対の方向へと動いたのだった。(この時点で、ああ、ソヴィエトの計画者は・・・おっとこの先は授業で言います (笑))
- ④彼らは、スターリン時代の取り組み方を続けたかった。それは、あまり技術を用いずに、安い労働力を大量に導入するものだった。(『安い労働力を大量に導入するスターリン時代の取り組み方』でも大丈夫です。)
- ⑤しかし、抑圧なくして、それが機能するはずがなかったのだ。